

ICT だより

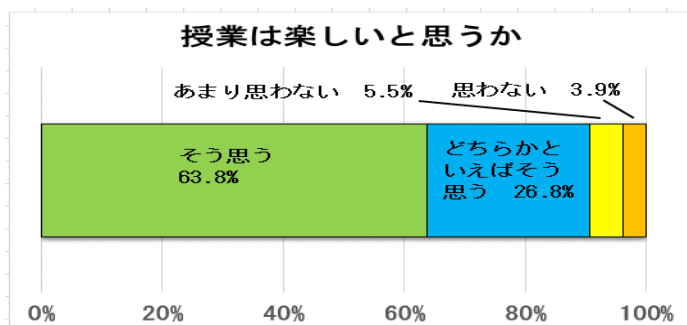
令和 6 年 3 月 1 日

高室小学校

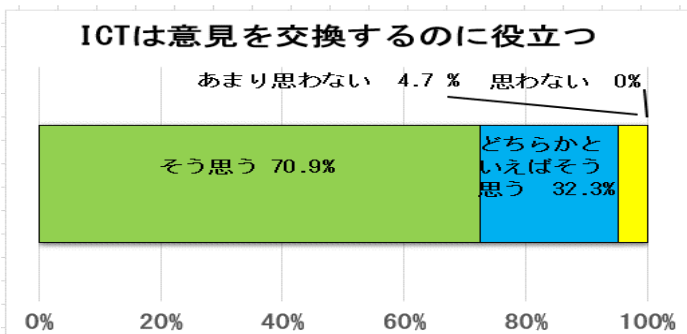
本校は、令和 4 年度より、香川県学力向上モデル校事業の研究指定を受け、ICT を活用した授業改善に取り組んできました。研究に伴い、保護者の皆様には、タブレット端末の持ち帰り等、多くのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。この間、お寄せいただいたご意見や要望を含め、2 年間の研究成果をお知らせします。

1 学習への効果は

全国学力学習状況調査（6 年）及び香川県学習状況調査（5 年）の質問紙と同じ設問で、全校生に「授業は楽しいか」と尋ねた結果、本校では昨年より約 90% 以上の児童が肯定的に回答しています。これは、県平均 73% を大きく上回る結果で、タブレット端末の持ち帰りを含めた、ICT を活用した授業を工夫した成果と捉えています。



また、本校では、学習支援ツールメタモジクラスルームを使い、授業の中で意見を交換する場での ICT の活用について研究を行った結果、ほとんどの児童が、ICT の活用は意見を交換するのに役立つと考えています。タブレットの画面や大型モニターを見て一瞬で情報を共有し、意見交換ができる良さを体感しているようでした。



2 ルールが守れているか

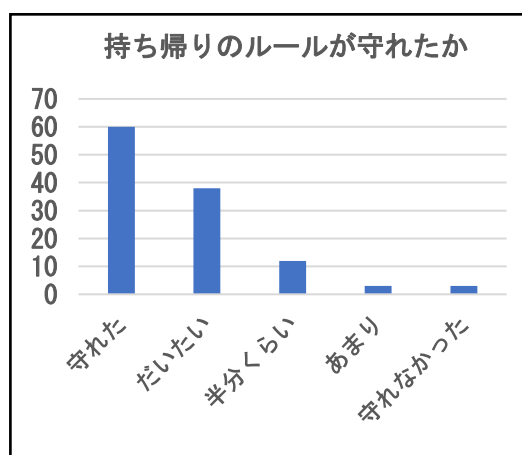
右のグラフは、9 月、夏休み明けの保護者アンケートの結果です。ほとんどの家庭で、ルールが守れているようです。

本校では、

- ・ 壊れないように大切に使う
- ・ 学習に使う

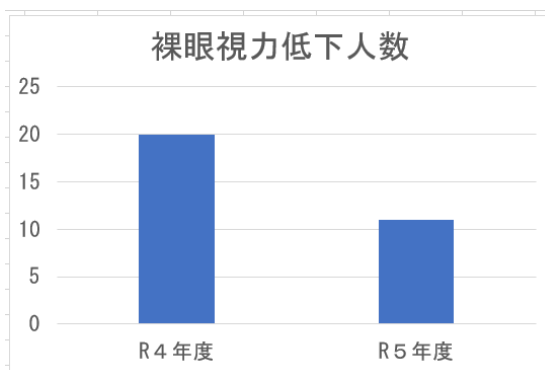
ことを丁寧に指導し、細かなルールはあまり指導していません。各家庭でも、きちんと指導してくださっているようで、ルールが守られているようです。

守れていない内容は、時間が長い、遊びの要素を含むネット検索が多いようでした。



3 視力低下は大丈夫か

右のグラフは、4月と9月の視力検査で視力低下のあった児童数の推移です。令和4年度は20名に視力低下が見られましたが、全面持ち帰りを実施した令和5年度は11名と、約1/2に減少しています。このことから、1年間のデータですが、タブレットの持ち帰りにより視力低下が起こるとは言えないようです。しかし、全国的に児童の視力低下は増加傾向にあり、学校用タブレット以外の、ゲーム機、スマートフォン、タブレット端末、テレビ等を含めた視力ケアの対策が必要であると考えています。引き続き、ICTの活用について、健康な生活の指導も行っていきます。



4 ランドセルが重いのだが

以前にもお知らせしましたが、実際のランドセルや荷物の重量を測定しました。低学年や体格の小さな子にとっては、個人差もありますが、かなり重く感じるようです。対策としては、ランドセルに入れるものを家で使うものに絞り、使わない教科書や学用品は学校においておくように声掛けをしました。

5 壊したときは弁償するのか

日常的な持ち帰りを実施しているので、他校に比べ故障は多く発生していますが、多くはキーボードの接続不良です。メーカーの保証期間内ですが、全国的に一斉に導入されたこともあり、同様のトラブルが全国で発生しており、メーカーの対応が間に合っていない。本校では、代用のキーボードを用意し、主にタイピング時に貸し出しています。液晶画面の破損やブラックアウトなども数件起こっていますが、よほどの大きな過失や故意ではないので、市教委から弁償請求されたケースはありません。画面のヒビなど、小さな傷で使用に支障のないものは、そのまま使ってもらっています。市全体でも、代用機はそれほどないのが現状で、壊れないように大切に使うよう指導するしかありません。

6 研究資料

県教委ホームページで研究内容を公開しています。本校ホームページの教育目標・研究内容のページにリンクがあります。また、キッズコーナーには、学習サイトのリンクや算数の基礎プリントを置いてありますのでご活用ください。



高室小学校ホームページ



7 研究発表における他校からの評価

授業公開や香川の教育づくり発表会、香川県学習状況調査授業改善協議会等で、本校の取り組みを発表しました。以下は、参加した他校の先生からのコメントの一部です。県内で唯一、日常的なタブレット端末の持ち帰りを踏まえた授業での ICT 活用の実践に、肯定的な評価を多くいただいています。

高松市 F 小：貴重な発表ありがとうございました。かなり本格的な取り組みが多く、子供たちと家庭、そして教員のデジタルスキルの高さに感心しました。児童も教師も ICT 活用能力が高まることで、タブレットを文房具のように使えるようになることができました。ありがとうございました。

小豆島町 S 小：素晴らしい発表ありがとうございました。ICT の研究がかなり進んでおり、参考になることや感心することばかりでした。授業との関連を図った ICT の利活用は、とても素晴らしいと思ったし、保護者も児童が持ち帰った ICT を一緒に見たくなる気がしました。HP を覗かせていただきましたが、すごい！ここまでしていたら、保護者の理解や協力も得られているはずだと感心させられました。まだまだ研究すべきことがあると勉強になりました。ありがとうございました。

高松市 O 小：ICT の日常化が素晴らしいと思いました。リコーダーの師範動画は、とても便利だと感じました。デジタル連絡帳も、欠席児童へ配布できるという良さがあって、ぜひ取り組みたい実践の一つでした。本校では、タブレットの標準アプリがとても少ないので、そういった環境から整えていく必要があると感じました。タブレットを毎日当たり前のように持ち帰りができるようにすることから始めなければならないなと思いました。ありがとうございました。

さぬき市 N 小：ICT を効果的に活用した授業づくりの実際をいろいろ発表してくださり、大変よく分かりました。特に、視点 1 の「タブレット端末の持ち帰りによる家庭学習と授業を関連させた取組」について、参考になりました。本校は、あまり持ち帰りができていないので、この発表を参考にして進めていきたいです。

坂出市 K 小：実践発表ありがとうございました。デジタル宿題や連絡帳など、タブレットの持ち帰りを積極的に行っていて、勉強になりました。このように活動の幅を広げていきたいと思いました。

綾川町 S 小：発表ありがとうございました。普段からタブレットを持ち帰っていることで、急な欠席や学級閉鎖などがあっても、焦らずに対応することができるのだらうと感じました。児童のみなさんのスキルがすごく高いと感じ、それに合わせた教員のみなさんのスキルアップにも努められていて、学校全体で ICT スキルが高まっていることに刺激を受けました。紙のノートを PDF 化して取り込んでいるという実践が、これまでの学習を蓄積することができ、見返すことも簡単になるため、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

多度津町 S 小：貴重な発表ありがとうございました。本校でもタブレットの持ち帰りについての話があります。家庭での使い方、効果的な活用の方法など参考にさせていただきたいと思います。

タブレット持ち帰りのルールについて

写真を取り出していいの？



- ・お子さんのタブレットからのすべてのデータの取り出しは禁止しています。
- ・写真、動画、音声、学習成果物、デジタルノート等、すべてです。



家族旅行や親せきの家、友達の家に行っていいの



- ・持ち帰ったタブレットが使えるのは、**家庭内**だけです。
- ・例外として、家の周囲の自然観察などで写真を撮るなど、学習に必要なケースのみ、戸外の持ち出しを認めています。



学習のデータは残っているの？



- ・学習の終わった写真や動画のデータは消去します。
- ・メタモジクラスルールのデジタルノートは、サーバーに残っています。進級しても、過去の自分のノートを見ることができます。
- ・卒業したら、タブレットは返却、IDを消去するのでデータにアクセスすることはできなくなります。
- ・学習成果物は、印刷して掲示したり、ファイルにしたりしているものがほとんどです。必要なものは、印刷して持ち帰ることができます。（自分以外の人物の映っている写真は印刷不可）



春休みの持ち帰りはするの？



- ・在校生は持ち帰る予定です。
- ・モバイルルーターの貸し出しは、市教委と相談中です。いったん回収になるかもしれません。

